



サポートされるトポロジ

この付録では、Cisco ACI Virtual Edge でサポートされるトポロジについて説明します。



重要

この付録に含まれていないトポロジはまだテストされておらず、サポートされていません。



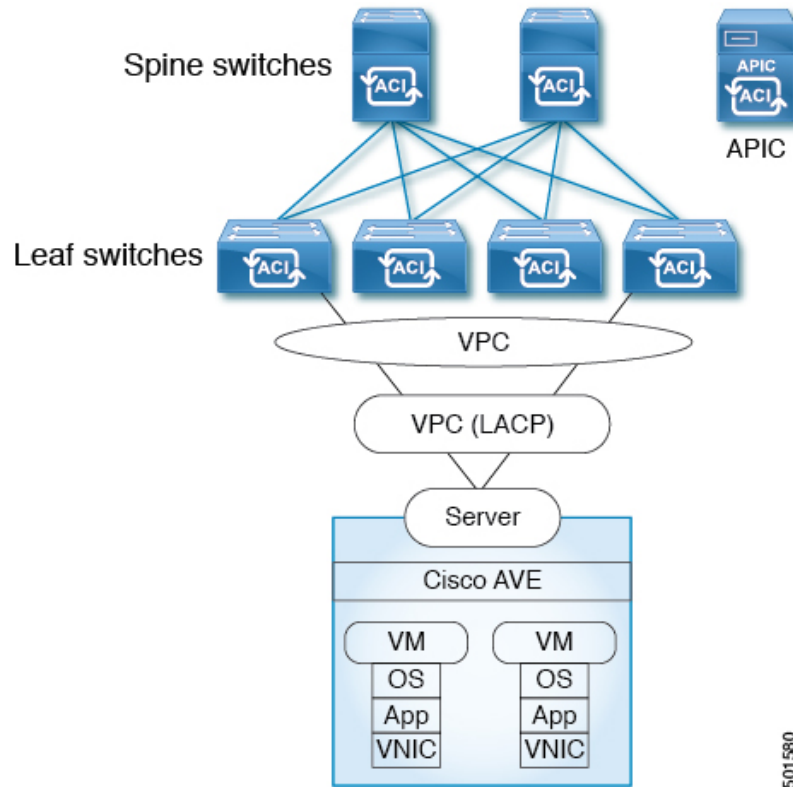
(注) どのトポロジでも、可能であり、ハードウェアでサポートされている場合には、LACPを使用することを推奨します。LACPが可能でない場合に限り、MACピニングを使用してください。

- [直接接続 \(1 ページ\)](#)
- [シスコ ファブリック エクステンダ \(2 ページ\)](#)
- [Cisco UCS ファブリック インターコネクタでの VPC \(3 ページ\)](#)
- [Cisco Nexus 5000 および MAC ピン接続によるデュアルサイド VPC \(4 ページ\)](#)
- [Cisco Nexus 5000 および VPC によるデュアルサイド VPC \(5 ページ\)](#)
- [Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクタを使用したシングルサイド VPC \(6 ページ\)](#)
- [Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクタによるデュアルサイド VPC \(7 ページ\)](#)

直接接続

このトポロジでは、ESXi ハイパーバイザを Cisco APIC に直接接続します。

図 1: 直接接続



501580

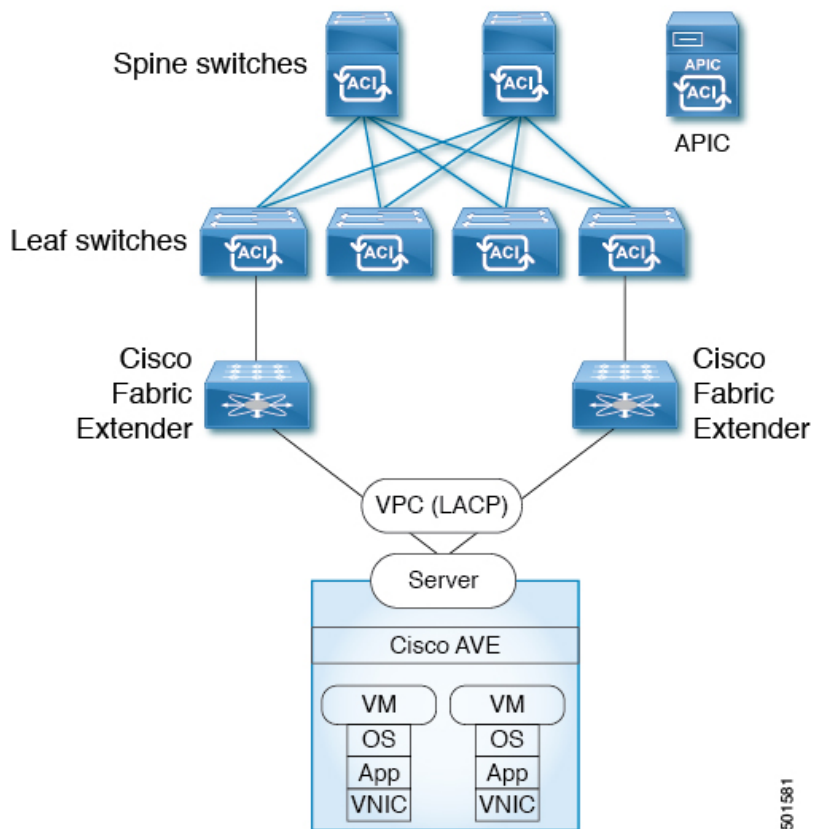
シスコ ファブリック エクステンダ

このトポロジでは、ファブリック エクステンダ (FEX) 経由で ESXi ハイパーバイザを Cisco APIC に接続します。ESXi は次のものに接続できます。

- 仮想ポート チャンネル (VPC) を使用した複数のリーフ スイッチ
- ポート チャンネル (MAC ピン接続または LACP バンドル) を使用した単一のリーフ スイッチ

次の図では、VPC が例として使用されています。その代わりに、ポート チャンネルを使用することもできます。

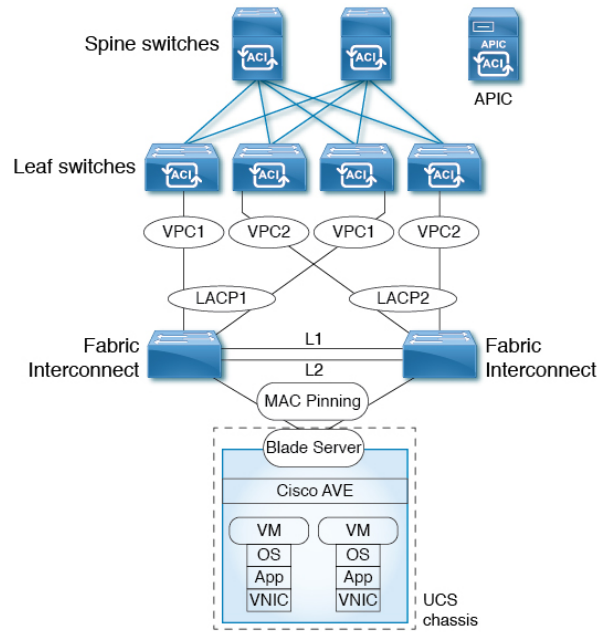
図 2: シスコ ファブリック エクステンダのトポロジ



Cisco UCS ファブリック インターコネクトでの VPC

このトポロジでは、Cisco UCS ファブリック インターコネクト、VPC、LACP、および MAC ピニングを使用して、ESXi ハイパーバイザを Cisco APIC に接続します。

図 3: Cisco UCS ファブリック インターコネクト トポロジでの VPC

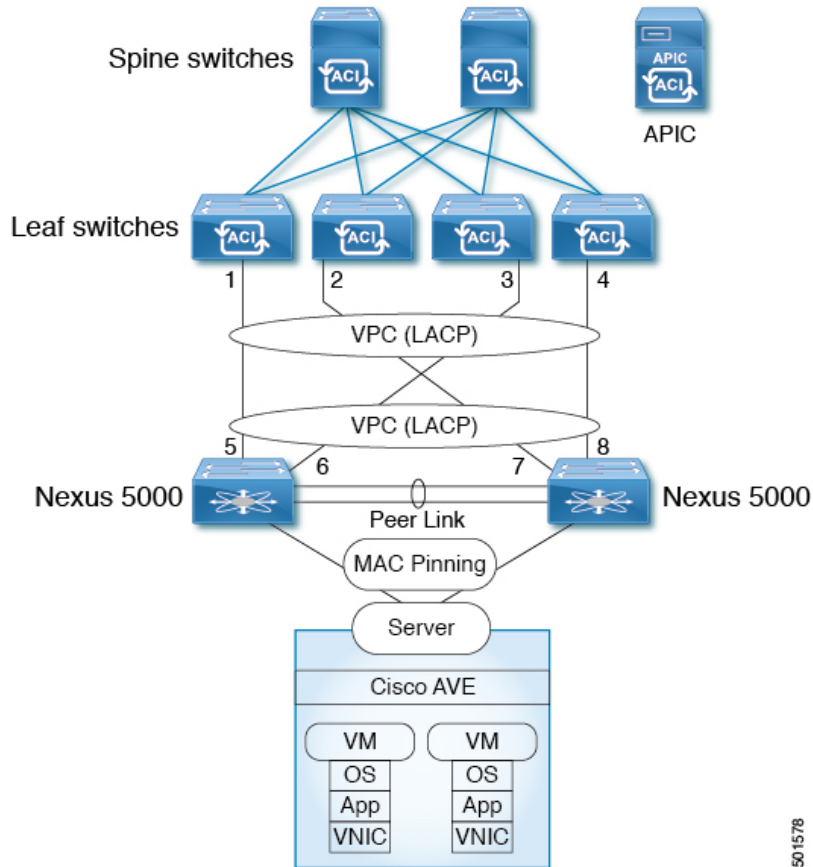


このトポロジでは、Cisco ACI Virtual Edge は MAC ピニングでのみ設定できます。これは、Cisco UCS ファブリック インターコネクトが、ブレードサーバへのサウスバウンドポートでの LACP または vLACP をサポートしていないためです。したがって、図は Cisco ACI Virtual Edge 側の MAC ピニングのみを示しています。

Cisco Nexus 5000 および MAC ピン接続によるデュアルサイド VPC

このトポロジでは、Cisco Nexus 5000 スイッチ、仮想ポート チャンネル、および MAC ピン接続を介して ESXi ハイパーバイザを Cisco APIC に接続します。

図 4: Cisco Nexus 5000 および MAC ピン接続によるデュアルサイド VPC のトポロジ

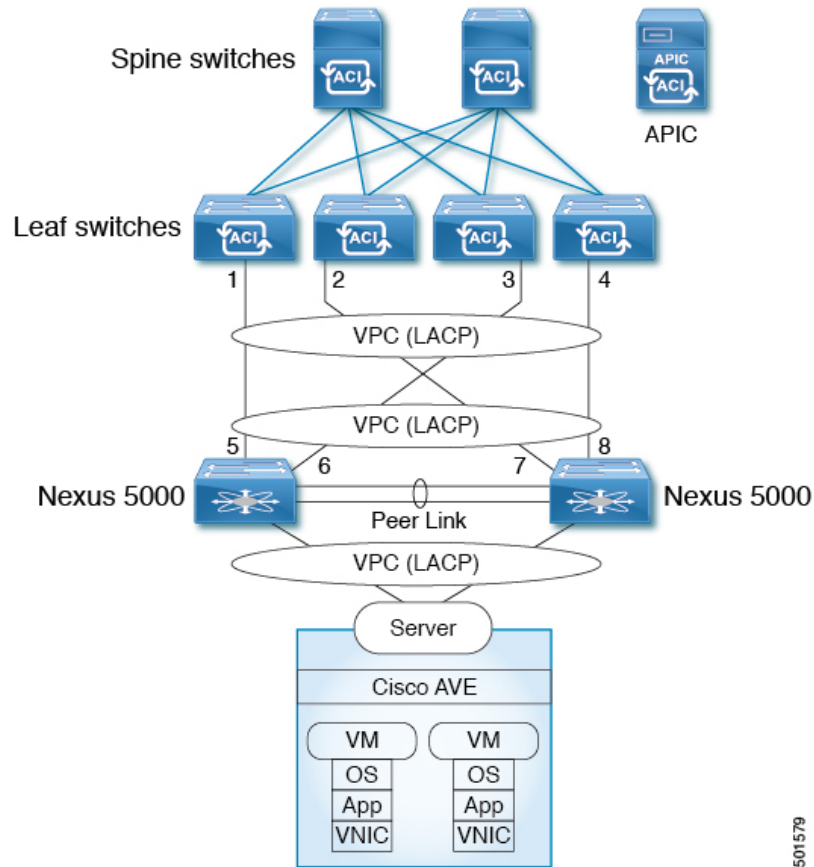


(注) リーフスイッチと Cisco Nexus 5000 スイッチをシングルサイド VPC トポロジで接続することもできます。

Cisco Nexus 5000 および VPC によるデュアルサイド VPC

このトポロジでは、Cisco Nexus 5000 スイッチおよび仮想ポートチャネルを介して ESXi ハイパーバイザを Cisco APIC に接続します。

図 5: Cisco Nexus 5000 および VPC によるデュアルサイド VPC のトポロジ



501579

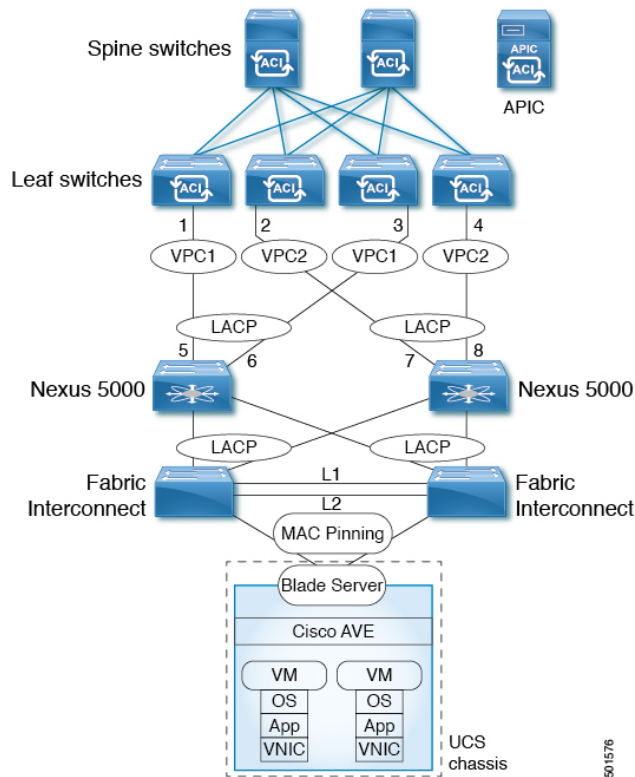


(注) リーフ スイッチおよびシングル側 VPC トポロジで接続されている Cisco Nexus 5000 スイッチを設定することができます。

Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクトを使用したシングルサイド VPC

このトポロジでは、ESXi ハイパーバイザがリーフ スイッチに MAC ピン接続を使用して、直接的に、または Cisco Nexus 5000 スイッチおよび Cisco UCS シリーズ ファブリック インターコネクト経由で接続されます。

図 6: Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクトトポロジを使用したシングルサイド VPCトポロジ

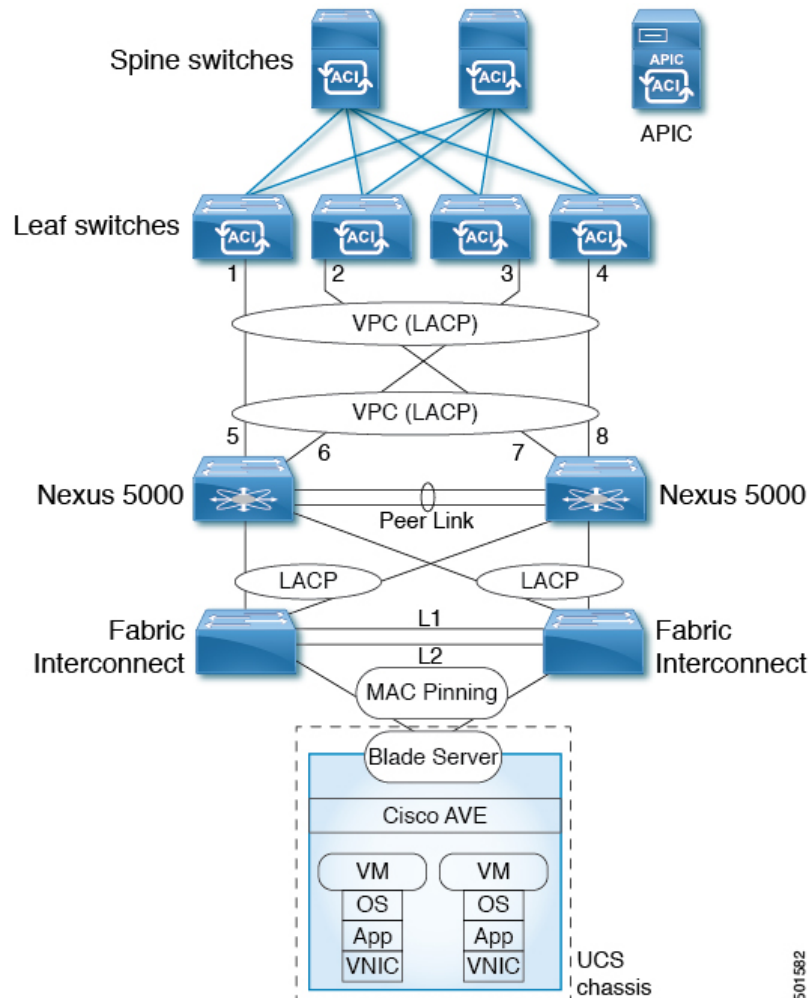


このトポロジでは、Cisco ACI Virtual Edge は MAC ピンでのみ設定できます。これは、Cisco UCS ファブリック インターコネクトが、ブレードサーバ側のサウスバンドポートで LACP をサポートしていないためです。したがって、この図では、Cisco ACI Virtual Edge 側でのみ MAC ピンニングが示されています。

Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクトによるデュアルサイド VPC

このトポロジでは、MAC ピンニングを使用し、ESX ハイパーバイザをリーフ スイッチに直接、または Cisco Nexus 5000 スイッチおよび Cisco UCS ファブリック インターコネクトを経由して接続します。

図 7: Cisco Nexus 5000 および Cisco UCS ファブリック インターコネクトによるデュアルサイド VPC トポロジ



このトポロジでは、Cisco ACI Virtual Edge は MAC ピニングでのみ設定できます。これは、Cisco UCS ファブリック インターコネクトが、ブレードサーバ側のサウスバンドポートで LACP をサポートしていないためです。したがって、この図では、Cisco ACI Virtual Edge 側でのみ MAC ピンニングが示されています。

501582